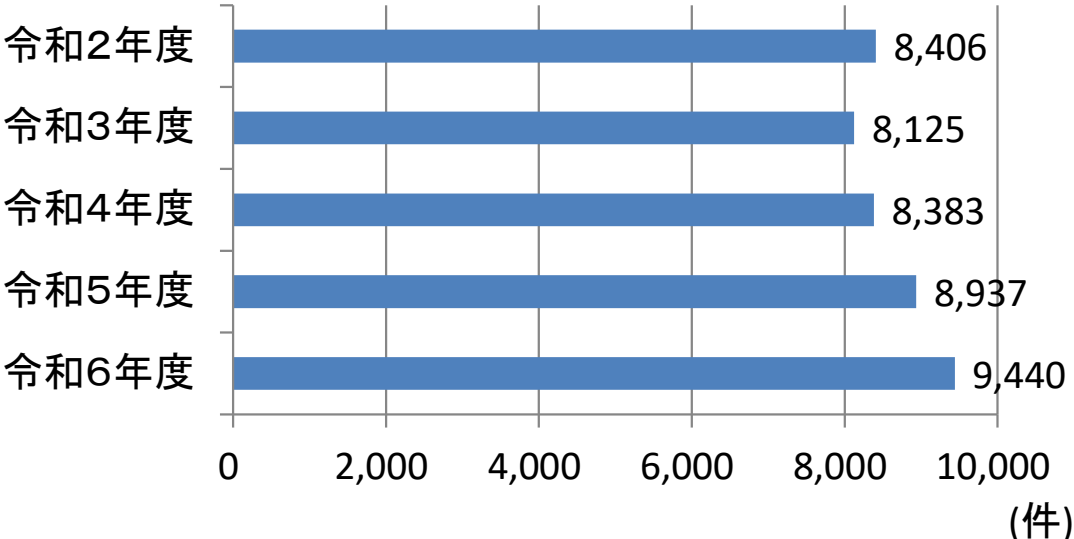




9 全手術件数

解説	国立大学病院は急性期医療の要であり,外科治療の力が問われます。その一つの指標として,手術件数を指標とします。 外科医,麻酔科医,看護師,手術室等のリソースは有限ですが,限られたスタッフと場所で効率的な運用をし,いかに手術件数を確保できるかが重要となります。手術スタッフ,設備,手術時間等の効率的な運用を総合的に判断する指標です。												
実績	 <table border="1"><thead><tr><th>年度</th><th>手術件数 (件)</th></tr></thead><tbody><tr><td>令和2年度</td><td>8,406</td></tr><tr><td>令和3年度</td><td>8,125</td></tr><tr><td>令和4年度</td><td>8,383</td></tr><tr><td>令和5年度</td><td>8,937</td></tr><tr><td>令和6年度</td><td>9,440</td></tr></tbody></table>	年度	手術件数 (件)	令和2年度	8,406	令和3年度	8,125	令和4年度	8,383	令和5年度	8,937	令和6年度	9,440
年度	手術件数 (件)												
令和2年度	8,406												
令和3年度	8,125												
令和4年度	8,383												
令和5年度	8,937												
令和6年度	9,440												
定義	手術室で行われたK920(輸血)以外の手術(Kコードに限る)の件数です。 ただし,複数術野の手術等,一手術で複数のKコードを持つ場合も合わせて1件とします。(医事算定を用いて算出。)												

※本院独自の指標